

<<US-41のショートカット起動設定について V1.1>>

複数の押しボタンスイッチを同時押ししながら電源を入れます。
何かしら押しボタンの LED が点灯するまで押し続けます。(概ね 2 秒程度です)
その後、全ての押しボタンから手を放すと、項目・内容の実行が行われます。

工場出荷設定とメモリークリア動作、および入力 EDID の FHD まで設定は、実行すると自動で再起動します。
その他の設定変更は、押しボタンスイッチでの選択後、電源を OFF にします。次の電源 ON から設定内容が反映されます。
(自動で再起動しません。変更内容は即時にバックアップされています。)

項目・内容	起動時の押しボタン(複数同時押しあり)	備考
工場出荷設定	KEYLOCK, IN-1, OFF の 3 重押し。 電源投入後、押したボタンが点灯したら、手を放します。全ての押しボタンが点灯し、処理が終わると自動で再起動します。	LAN IP アドレス類も初期化します。 IP:192.168.2.254 TCP PT:01300 処理完了まで約 14 秒かかります。
メモリークリア	IN-1, OFF の 2 重押し。 電源投入後、押したボタンが点灯したら、手を放します。全ての押しボタンが点灯し、処理が終わると自動で再起動します。	LAN IP アドレス類以外は、は全て初期化されます。
入力 EDID の全 FHD 設定 (FHD.HDMI.ALL)	IN-2, OFF の 2 重押し。 電源投入後、押したボタンが点灯したら、手を放します。全ての押しボタンが点灯し、処理が終わると自動で再起動します。	4 入力全ての入力 EDID が、FHD.HDMI ALL の設定です。 つまり、4K 入力対応を意図的に外します。戻す場合はメモリークリアまたは外部制御から再設定します。
入力非 HDCP 動作の設定・確認 (IN-1 ~ 4 入力別設定可能)	KEYLOCK のみ押す。 電源投入後、押したボタンが点灯したら、手を放します。 入力番号の押しボタン 1~4 を使って入力非 HDCP 動作を設定します。押す毎に設定/非設定が入れ替わります。 押しボタン点灯状態が通常動作となり、消灯時が非 HDCP 動作設定となります。 確認後、電源を再投入すると設定内容を反映した動作で起動します。	入力端子別に非 HDCP 動作を設定できます。 設定はリアルタイムで自動バックアップしています。
ビデオパススルー動作の設定・確認 (ダウンコン無しの HDR 優先動作)	KEYLOCK, IN-1 の 2 重押し。 電源投入後、押したボタンが点灯したら、手を放します。 入力1番の押しボタンを使って、パススルー動作を設定します。押す毎に設定/非設定が入れ替わります。 押しボタン点灯状態が通常動作となり、消灯時がパススルー動作設定となります。 確認後、電源を再投入すると設定内容を反映した動作で起動します。	カラーや解像度の一切の変換をしません。 設定はリアルタイムで自動バックアップしています。

IMAGENICS

<p>ソフトのバージョン表示</p>	<p>OFF のみを押します。</p> <p>電源投入後、押している間だけ、ソフトのバージョン表示を行い、放すと通常動作で起動します。</p> <p>表示方法は、CRO-US31 と同じです。</p> <p>バージョン表示は IN-1 の点滅回数でメジャーバージョンを、 IN-2 の点滅回数でサブバージョンを表示します。</p>	<p>ex P:1.2 では、 IN-1 が 1 回と、IN-2 を 2 回、約 5 秒周期で繰り返し表示します。</p>
--------------------	---	---

これらの設定は、外部制御から直接設定可能です。また外部制御では、入力端子別の EDID 設定や起動時の強制クロスポイント指定、シーケンシャルスイッチャー動作の各指定なども可能です。

<<US-41の動作中のメッセージ表示について>>

動作中に押しボタンを約 2 秒間長押しすることにより、次の様にメッセージを出す事ができます。
これらの確認は、キーロック中も可能です。

長押しの押しボタン	メッセージ内容
入力 1 から 4 または OFF のいずれか一つ (任意) を長押しします。	現在の入力 1 番から 4 番の入力信号状態を、各押しボタンスイッチの点灯・点滅で表示します。 (実際の出力映像へ影響を出したくない場合は、OUT-1 列の現在の選択番号を長押しします) 消灯: 入力信号がありません。 点灯(常灯): DVI の信号が入力中です。 3 秒周期で 1 回の瞬き: HDMI 1.4 の信号が入力中です。 3 秒周期で 2 回の瞬き: HDMI 2.0 の信号が入力中です。 また、現在選択中の番号を長押ししている場合には、OUT-A または OUT-B 出力のダウンコン状態を知る事ができます。 どちらかの出力がダウンコン動作のときは、約 3 秒周期で 3 回の瞬きとなります。

この他の詳細は、外部制御からいつでもインフォメーション取得機能で得られます。(テキストリスト表示します)